

全文 XML 推進に関する J-STAGE 掲載要件および運用方法の改定(最終案)

令和 8 年 3 月 3 日

国立研究開発法人科学技術振興機構
情報基盤事業部研究成果情報グループ

1. 前回委員会決定内容からの主な変更点(赤字が意見照会時からの修正箇所)

我が国のジャーナルの振興に向けた J-STAGE 中長期戦略(改定)の「**掲載情報の整備と積極的発信**」の基本姿勢にもとづき、世界標準に則った電子ジャーナルプラットフォームとして、ジャーナルに対し、メタデータおよび本文を機械可読な形態で提供することを掲載要件とする。J-STAGE 利用機関に対し、令和 11 年度中に以下の掲載要件および運用の適用を開始する(※資料1の 3.2 参照)。改定案の詳細は次のとおり。

- ・資料種別「ジャーナル」に対して、新規公開記事は全文 XML 形式で掲載することを要件とする。「**短信**」「**編集後記**」等の論文以外の記事種別については必須とはしない(※資料1の 3.1 参照)。
- ・全文 XML ファイル※掲載にあたり、最低限の形式要件を新たに設ける。
※JATS(Journal Article Tag Suite)に準拠して J-STAGE が指定する DTD(Document Type Definition: 文書型定義)に従って作成された XML データのことをいう。
- ・期限内に対応ができない場合は、新規登載を停止することがある。ただし、既公開記事の遡及対応は求めない。また、利用機関の意見を受けて PDF 不登載を許容する。なお、PDF を登載する場合であっても、XML 記事登載と PDF 記事公開が最大 6 ヶ月間隔することを許容する。(※資料1の 3.3 参照)。

2. J-STAGE に登載するための最低限の形式要件(ミニマム要件)

基本的な論文の階層構造と図表数式等の構成要素のタグ付けを求める。具体的な要件は次のとおり。

- ・全文が、原則として、front 要素(記事及び掲載誌のメタデータの記述)、body 要素(本文)、back 要素(付録、謝辞、引用文献、用語一覧等)、floats-group(図、表、数式、写真(動画含む)等)から構成されていること
- ・body 要素(本文)が、セクションの階層構造で構成されていること
- ・floats-group のタイトルがタグ付けされていること
- ・floats-group が、それらを参照する本文の近くに配置されている、もしくは本文と各要素の間に記事内部リンクが張られていること
- ・表は値をテキスト形式で構造化して表現することが望ましいが、画像ファイルとすることも可

- ・数式の詳細形式は、MathML または TeX で記述することが望ましいが、画像ファイルとすることも可

以上